

予報の見方

◎予報の年間発表回数は10回（3～9月）です。

◎各号では、それぞれ向こう1か月の病害虫の発生を予想してします。

平成25年病害虫発生予報第3号
平成25年(2013年)5月21日
滋 賀 県

【予報概要】
大坂管区気象台発表では、向こう1か月の気温は高く、降水量および日照時間は平年並でしよ
す。

作物名	病害虫名	時期	発生量	作物名	病害虫名	時期	発生量
イネ	葉いもち	平年並	平年並	カメムシ類	—	—	少
	ニカメイガ(Ⅰ)	平年並	平年並	アブラムシ類	—	—	やや多
	イネドロオウムシ	平年並	やや少	ハマキムシ類	—	—	やや多
野菜全般	うどんこ病	平年並	平年並	ナシ	黒星病	—	やや少
	アブラムシ類	—	やや多	モモ	赤星病	—	やや少
	ハダニ類	—	平年並	モモ	モモハモグリガ	早	平年並
キュウリ	べと病	やや遅	平年並	ナシ・モモ	ナシヒメシクイ	早	やや多
ナス科野菜	疫病	やや早	平年並	ブドウ	灰色かび病	平年並	平年並
	ニジュウヤホシテントウ類	平年並	平年並		うどんこ病	平年並	平年並
アブラナ科野菜	ヨトウガ	平年並	やや少		クワコナカイガラムシ	早	平年並
	カブラヤガ	平年並	平年並		フタテンヒメヨコバイ	平年並	平年並
	モンシロチョウ	平年並	平年並	カキ	カキクダアザミウマ	やや遅	平年並
	コナガ	平年並	やや少		カキノヘタムシガ	平年並	平年並
					マイマイガ	早	やや多
				チャ	カンザワハダニ	—	やや少
					クワシロカイガラムシ(Ⅰ)	平年並	平年並
					チャトグコナジラミ(Ⅰ)	やや遅	平年並

A. イネの病害虫
1. 葉いもち
予報内容 発生時期：平年並
発生量：平年並

予報の根拠
(1)一部の糸刺菌で発病を認めた。
(2)育苗箱施薬による防除が普及している。
(3)気象予報では気温は高く、降水量は平年並の見込み。
防除上注意すべき事項
(1)糸刺菌は直ちに除去する。
(2)いもち病に有効な長期持続型の薬剤を育苗箱に施用、または移植時に側条施用したほ
場では、葉いもち防除の必要性は低い。
(3)発生を認めたら直ちに薬剤を散布する。特に、多肥田や晩植田、「コシヒカリ」・
「キヌヒカリ」・「秋の誇」・「滋賀羽二重種」では注意する。ただし、耐性菌を生

◎気象概況
病害虫の発生は気象との関係
が深い。気象台発表の1
か月予報をはじめに掲載して
います。

◎予報内容の一覧表
・発生時期と発生量についてま
とめています。
・発生時期は「早」～「遅」の5段
階となっています。
・発生量は「少」～「多」の5段階
となっています。

詳しくは下記の語句を参照して
ください。

◎根拠について
・発生の時期および量に影響を
及ぼす要因を記載しています。
・抑制あるいは助長する要因が
あります。

◎注意事項について
・防除にあたってのポイント等を
記載しています。

語句説明

(1) 発生時期

早	平年値*より6日以上早い
やや早	平年値*より3～5日以上早い
平年並	平年値*を中心として前後2日以内
やや遅	平年値*より3～5日以上遅い
遅	平年値*より6日以上遅い

*平年値：過去10年の調査データの平均値

◎考え方

早	やや早	平年並	やや遅	遅
平年値からの日数 (マイナス日数)		平 年 値	平年値からの日数 (プラス日数)	
6	5～3	2～1	1～2	3～5 6

(2) 発生量

少	やや少の外側10%の度数の入る幅
やや少	平年並の外側20%の度数の入る幅
平年並	平年値*を中心として40%の度数の入る幅
やや多	平年並の外側20%の度数の入る幅
多	やや多の外側10%の度数の入る幅

*平年値：過去10年の調査データの平均値

◎考え方

